

# 昭島市 水害(内水)ハザードマップ

AKISHIMA CITY Internal Water Disaster HAZARD MAP  
昭島市 内涝災害 危険地図  
아키시마시내수해지지도

**注意!**

この地図は、多摩川や残堀川の氾濫(外水氾濫)\*を考慮していません。外水氾濫が想定される場合は、必ず「昭島市洪水・土砂災害ハザードマップ」(青のハザードマップ)も確認してください。

\*外水氾濫は、河川の決壊や越流により、大量の水が市街地に流れ込むことを指します。

このQRコードからアクセスできるよ!

## 内水ハザードマップとは

- 大雨(想定しうる最大規模の降雨)により、下水道等からあふれた水(内水)が浸水する範囲や深さを示した地図です。
- 内水氾濫は、雨が下水道の排水能力を超えて降ったときや、排水先の河川の水位が高くなったときに起こります。
- お住いの地域の、浸水する範囲や深さは、雨の強さや土地利用の変化によって変わる場合があります。

## 内水ハザードマップの使い方

- 自宅や現在地周辺の浸水する範囲や深さを裏面で確認しましょう。
- 避難のタイミングや経路、避難時の持ち物などを家庭で話し合いましょう。  
→P.2~4 参照
- 内水氾濫のメカニズムや避難情報の入手方法などを事前に確認しましょう。  
→P.5~8 参照

まずは、家庭内で避難行動とその準備を確認しよう!

次はばくと一緒に事前の備えや情報の集め方を確認しよう!

## 内水氾濫について

浸水には大きく分けて「外水氾濫」と「内水氾濫」があります。

**「外水氾濫」**

- 河川から溢水
- 河川の堤防が決壊

**「内水氾濫」**

- 降った雨が下水道で排水できずあふれる
- 下水道の放流先の河川の水位が高く排水できない

本ハザードマップは「内水氾濫」を対象としています。

浸水と聞くと「外水氾濫」をイメージしますが、「内水氾濫」も危険ですね。実際の「内水氾濫」の被害を見てみましょう。

台風や集中豪雨による内水氾濫で、床下・床上浸水や車両の通行止めが発生しました。

## 雨の強さと降り方

雨量によって、感じ方は大きく違います。雨量ごとの外の様子をイメージしてみましょう。

やや強い雨 (10~20mm)	強い雨 (20~30mm)	激しい雨 (30~50mm)	非常に激しい雨・猛烈な雨 (50mm以上)
人:地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	人:傘をさしてもぬれる。車:ワイパーを速くしても見づら。	人:傘をさしてもぬれる。車:高速走行時ブレーキが効かなくなる。	人:傘は全く役に立たなくなる。車:車の運転は危険。

雨が強くなると、避難が難しくそうですね。危険な状態になる前に避難を始めましょう!

## 避難にあたっての心得

- 正確な情報を確認**  
P.8を参考にテレビやラジオ、インターネット等で最新の気象情報や災害情報、避難情報を確認しましょう。
- 水の中の移動は危険**  
浸水時は側溝やマンホールの蓋が開いている可能性があります。浸水している状況でやむを得ず避難する場合は、傘や長い棒を杖にして注意しながら歩きましょう。
- 車での避難は控えて**  
車では側溝に巻き込まれる危険があります。原則車での避難は控えてください。
- ペットの同行避難について**  
避難所は動物が苦手な人やアレルギーを持っている人も避難するため、人とペットとの避難所は分ける必要があります。

**早めの避難を心がける**

収集した情報から避難が必要と判断した場合は、早めの避難を心がけてください。

**避難が難しい時は頑丈な建物の2階以上へ**

50cm以上の水深がある場合は、家の中から近くの頑丈な建物の2階以上(僅かなら離れた部屋)に移動しましょう。\*確実に安全が保障できる避難方法ではありませんので、早期に立ち退き避難をしましょう。

車で避難する場合や、ペットと避難する場合は、避難可能な避難所を昭島市公式ホームページで確認してください。

## 災害時の連絡方法

災害発生時には電話などが繋がりにくくなります。家族や友人の安否確認、連絡を取るにはNTT 東日本の災害用伝言サービスを利用しましょう。固定電話やスマートフォンでも利用可能です。

**災害用伝言ダイヤル(171)**

伝言の録音方法: 伝言の再生方法

171に電話すると、ガイダンスが流れます。

1) 伝言の録音 (30秒以内)

2) 伝言の再生

ご連絡を取りたい方の電話番号を市外局番から入力

伝言の録音(30秒以内)

伝言の再生

**災害用伝言ダイヤル(web171)**

https://www.web171.jp ヘアクセスまたは「web171」を検索

電話番号を入力

伝言の登録・確認

## 非常持ち出し品

下記非常持ち出し品を参考に家庭ごとの持ち出し品を確認しましょう!

チェック欄	品名	点検日	チェック欄	品名	点検日
<input type="checkbox"/>	①衣食住に必要なもの		<input type="checkbox"/>	④衛生用品(感染症対策を含む)	
<input type="checkbox"/>	非常食(カンパン、缶詰など)		<input type="checkbox"/>	タオル、ティッシュ	
<input type="checkbox"/>	飲料水		<input type="checkbox"/>	マスク	
<input type="checkbox"/>	衣類(上着、下着、靴下など)		<input type="checkbox"/>	消毒用アルコール	
<input type="checkbox"/>	②情報収集、伝達に必要なもの		<input type="checkbox"/>	生理用品、ばんそうこう	
<input type="checkbox"/>	携帯ラジオ		<input type="checkbox"/>	常備薬、お薬手帳	
<input type="checkbox"/>	携帯電話、スマートフォン		<input type="checkbox"/>	メガネ、コンタクトレンズ	
<input type="checkbox"/>	携帯充電器		<input type="checkbox"/>	⑤避難時に必要なもの	
<input type="checkbox"/>	③貴重品		<input type="checkbox"/>	ハザードマップ	
<input type="checkbox"/>	通帳、キャッシュカードなど		<input type="checkbox"/>	雨具(カッパが望ましい)	
<input type="checkbox"/>	現金(小銭を含む)		<input type="checkbox"/>	懐中電灯	
<input type="checkbox"/>	身分証(保険証、免許証)				
<input type="checkbox"/>	マイナンバーカード				

この他にも家庭に合わせて、おむつやミルク、障がい者手帳などの準備も必要だね!

## 備蓄品

チェック欄	品名	点検日	チェック欄	品名	点検日
<input type="checkbox"/>	飲料水(最低1人1日3ℓ)		<input type="checkbox"/>	マスク、消毒用アルコール類	
<input type="checkbox"/>	食品(レトルト食品、ドライフード、米など)		<input type="checkbox"/>	ランタン、ランプ	
<input type="checkbox"/>	紙皿、紙コップ、割りばし		<input type="checkbox"/>	工具類(ロープ、スコップなど)	
<input type="checkbox"/>	カセットコンロ、ボンベ		<input type="checkbox"/>	洗面用具(歯ブラシなど)	
<input type="checkbox"/>	ラップ、アルミホイル		<input type="checkbox"/>	清掃用具(ほうき、ちりとりなど)	
<input type="checkbox"/>	ティッシュ、トイレペーパー		<input type="checkbox"/>	新聞紙、使い捨てカイロ	
			<input type="checkbox"/>	簡易トイレ	

最低3日分の備蓄を用意しよう!  
スーパーやコンビニに行けないことを想像して他に必要の備蓄を家庭で話し合うと安心だね。

**こんな用意も必要です!**

- 乳幼児のいる家庭で用意するもの**  
粉ミルク、ほ乳びん、離乳食、スプーン、紙おむつ、洗浄綿、おんぶひも、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼまたはハンカチ、バケツ、ビニール袋、石けんなど。
- 妊婦のいる家庭で用意するもの**  
脱脂綿、ガーゼ、サラン、T字帯、洗浄綿および新生児用品、ティッシュ、ビニール風呂敷、母子手帳、新聞紙、石けんなど。
- 要介護者のいる家庭で用意するもの**  
着替え、紙おむつ、ティッシュ、障がい者手帳、補助具等の予備、常備薬など。

## 大雨に伴う避難情報の発令

災害から身を守るためには、事前の情報収集と迅速な行動が必要になります。昭島市から警戒レベル(避難指示等の避難情報)を発令しますので、市民の皆さんはご自身や家族、周辺の状況や避難先の情報等を正しく把握し、迅速な行動を心がけてください。

\*なおお配布している「昭島市洪水・土砂災害ハザードマップ」(青のハザードマップ)に掲載されている警戒レベルは改正前の情報です。本ハザードマップの警戒レベルが最新です。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	気象情報
警戒レベル 5 命の危険 直ちに安全確保!	既に災害が発生・切迫している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	<b>緊急安全確保</b> (昭島市長が発令)	警戒レベル 5 相当情報 大雨特別警報 等
警戒レベル 4 危険な場所から 全員避難	災害が発生する危険が迫っています。速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。	<b>避難指示</b> (昭島市長が発令)	警戒レベル 4 相当情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル 3 危険な場所から 高齢者等は 避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	<b>高齢者等避難</b> (昭島市長が発令)	警戒レベル 3 相当情報 大雨警報 等
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。		大雨注意報 (気象庁が発表)
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。		早期注意情報 (気象庁が発表)

必ずしもこの順番で発令されるとは限りませんのでご注意ください。また、これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

危険な場所から、高齢者の方や赤ちゃんがいる場合は「警戒レベル3」で、そのほかの方は「警戒レベル4」までに必ず避難だね!

みんなの家族はいつ避難すればいいかな? 避難前の行動と合わせて4ページで考えてみよう!

## 日ごろの備え

- 非常持ち出し品の準備**  
非常時に持ち出すべきものをP.3を参考に準備し、リュックなどに詰めていつでも持ち出せるように準備しておきましょう。
- 避難施設と避難経路の確認**  
どの避難施設に行くのか、どの道が安全か等を裏面の地図を見ながら確認しましょう。自宅が安全であれば在宅避難や安全な知人宅等への避難も検討しましょう。避難は原則徒歩のため、普段バスや車で通る道でも、実際に歩いて距離や経路を確認しておくことが大切です。
- 側溝の掃除や家の点検**  
側溝の落ち葉や土砂を事前に掃除することで、被害を軽減できます。また、家の周りの草木や地下の家財は家の中の高い場所に移動しましょう。

ポリタンクや、ポリ袋に水を入れた水のうをシートで包み、建物の入口に設置することで、床下上浸水に備えられます。プランターなどの重い物や板でも代用できます。

避難訓練や、身の回りのちょっとした事前準備で被害を軽減できますね! 家庭や地域で協力しましょう!

## 正しい情報をテレビや電話等で集めよう

正しい情報を集めることが身を守る上で重要です! 間違った情報に惑わされないように、情報を集められるようにしておきましょう

- NHK データ放送**  
警報や注意報などの情報、発生した災害や避難などの情報が確認できます。
- 昭島市 電話応答サービス**  
大雨などで、防災行政無線が聞こえなかったときは、24時間以内に ☎0800-800-1875 (フリーダイヤル) に電話すると、防災行政無線で放送した内容を確認できます。

## 正しい情報をパソコンやスマートフォンで集めよう

- 気象庁ホームページ: 最新の気象情報や今後の推移が確認できます。
- 昭島市公式ホームページ: 市が発令する避難に関する情報が随時更新されています。

以下は事前登録が必要です

- 昭島市 携帯メール情報サービス**  
市内で発生した災害や避難などの緊急情報が、登録したパソコン・携帯電話(スマートフォン)に一斉配信されます。登録については下記URLもしくは右記QRコードにアクセスして「利用規約」等をご確認の上、「登録方法」に従ってください。  
https://hp.mail-kids.com/em-akishima/
- Yahoo! 防災速報**
- 東京都防災アプリ**

Android iOS Android iOS

- ユーザー投稿による付近の災害状況を確認できます。  
\*本サービスへの登録は無料ですが、通信に要する費用は自己負担となります。
- 防災ブックの閲覧や防災マップ、雨雲レーダーの確認ができます。  
\*本サービスへの登録は無料ですが、通信に要する費用は自己負担となります。

## マイ・タイムライン

東京都では、「東京マイ・タイムライン」を通じてマイ・タイムラインの作成を支援しています。マイ・タイムラインとは、災害への備えから避難までの行動を、一人ひとりがあらかじめ時系列で整理してまとめるものです。

警戒レベル	気象情報・避難情報等	避難行動の例等	私と家族の行動
警戒レベル 5 命の危険 直ちに安全確保!	大雨特別警報 等	<b>避難先に滞在</b> (避難が既に完了)	わが家の避難先
警戒レベル 4 危険な場所から 全員避難	土砂災害警戒情報 等	<b>家族全員避難</b> 避難先までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所や自宅内より安全な場所に避難	いつ、何をするか避難に備えた行動を家族で話し合っ、今のうちに自分たちの行動を書き出そう!
警戒レベル 3 危険な場所から 高齢者等は 避難	大雨警報(土砂災害) 等	<b>避難に時間のかかる家族は先に避難</b> その他の家族はいつでも避難を開始できる体制を確保	
警戒レベル 2	大雨注意報 等	避難先、避難経路の確認 非常持ち出し品の確認	
警戒レベル 1	早期注意情報	テレビやラジオ等で最新の気象情報を確認	

各種の情報は、必ずしも警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。高齢の方や、子供にはマイ・タイムラインの作成が難しい場合があります。家庭で協力して、オリジナルのタイムラインを作成しましょう。

「東京マイ・タイムライン」の説明はこちらからアクセスできます。

マイ・タイムラインを家庭で事前に作成しておけば、緊急時にも落ち着いて行動できるね!

本ハザードマップに関する問い合わせは  
昭島市都市整備部下水道課 TEL: 042-544-5111 FAX: 042-541-4336